

本田技研工業株式会社による自主改善の実施について

本田技研工業株式会社が販売した後付け用品の「PCX/PCX150専用トップボックス取付ベース」について、不具合があることが判明したため、下記のとおり自主改善を実施する旨報告がありましたので、お知らせします。

記

自主改善開始日	平成28年3月17日
不具合の内容	後付け用品として販売したトップボックス取付ベースにおいて、トップボックスを固定する後側固定フック穴位置が不適切なため、トップボックス取付ベースとトップボックス間に隙間がある状態でロックレバーを操作すると、トップボックスが確実に固定されない場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、段差乗り越え等の際にトップボックスが脱落し、他の交通の妨げになるおそれがある。
改善の内容	全車両、トップボックス取付ベースを対策品と交換する。なお、対策品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、使用者に不具合内容の周知を行い、販売店にて取付ベースとトップボックスに隙間がない状態でトップボックスを取り付け、ロックレバーを結束バンドで固定し、取付ベースに結束バンドを切らない旨のシールを貼り付ける。
不具合の件数	11件
事故の有無	物損1件
自動車使用者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> 販売店を通じて使用者が判明したものは、ダイレクトメール等で通知する。 弊社インターネットホームページに掲載する。 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。

対象の製品名	部品番号	自主改善対象製品の 出荷期間	自主改善 対象数	備考
トップボックス 取付ベース	08L70-KWN-710	平成24年4月1日 ～平成27年12月31日	2,495個	ホンダ PCX用、PCX150用
	08L71-K35-J00		5,154個	
		合計	7,649個	

問い合わせ先

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

電話番号：0120-086819

受付時間：9時～12時／13時～17時